

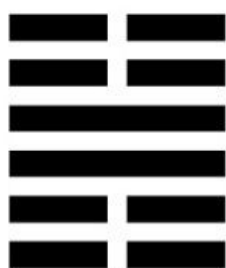
## 易 64 卦「62. 雷山小過(らいざんしょうか)」



陰陽の表記は、コイン占いでは右から左に並べるのですが、一般的な易の陰陽の表記では、下から上に並べるので右が下、左が上になります。

62

雷山小過  
らいざんしょうか



「小過(しょうか)」はちょっとだけ過ぎること、あるいはちょっとしたものが過剰な状態という意味です。小過の卦は、真ん中にある陽をはさんで陰がはびこっている形です。陽は大人物、陰は小人物の象徴ですが、多勢である小人物が横暴となっていることを表しています。また、外卦(コインでは左・易の表記では上の3つ)が動くことを表す「雷」、内卦(右・下の3つ)が止まることを表す「山」で構成されているこの卦は、雷が動き過ぎるのを山が止める、行き過ぎやり過ぎないようにする様子を

表しています。

「運勢」実力に見合わないことを試みがちです。ダメージを負わないうちに中止すれば問題はありません。自分に出来ること、余裕をもって取り組めることにだけ行動を起こしましょう。過信する傾向にあるので、自分自身を見つめる機会にするのが賢明です。

「仕事運」行き違いや勘違いが起こりやすい時。「報・連・相」はやり過ぎくらいでちょうどよく、ミスやトラブルを未然に防げます。また、無理な計画を立てがちです。高望みせず、現状を整えていくのが良いでしょう。

「金運」お金を増やすというよりも、貯めることに運気は向いています。投資などで資産を増加させようとせず、毎月決まった金額を貯金に回すなどの地道な努力を行うことが大事です。コツコツと貯めていけば今後は安泰です。

「恋愛・結婚運」意見が食い違ったり、価値観の違いを感じたりして二人の間に壁が生まれやすい時。良い方向に向かわせようとしても上手いきにくいです。ある程度の距離を保って過ごしていれば徐々に好転していくでしょう。

「健康運」病気にかかると病原は思ったよりも深く、長引く暗示です。時間をかけて治療していくことになりそうです。普段から予防を徹底していきましょう。